

第3回 「オフィスBGM (powered by KOKUYO)」のマスクング効果を検証

オフィスにC/G-65「オフィスBGM (powered by KOKUYO)」を流した場合のマスクング効果は？

第2回はBGMのマスクング効果について詳しくご説明しました。今回は実際に「オフィスBGM (powered by KOKUYO)」で放送している音楽のマスクング効果を測定した結果をご紹介します。

「オフィスBGM (powered by KOKUYO)」を48dBで流した場合、無音状態と比べてどのくらいマスクング効果が出るのでしょうか。実際のオフィスで多いシチュエーション(完全に障害物のないオープン空間)において、会話の了解度(※)の調査を行いました。

【測定：コクヨエンジニアリング&テクノロジー株式会社】

「図1」のグラフをご覧ください。

オフィスに「オフィスBGM (powered by KOKUYO)」の12:00~16:00までの選曲で使われる音楽を流した場合、無音状態よりも会話の了解度がぐっと下がっていることがわかります。

また「図2」は、音の広がり方をオフィスのレイアウト図面に示したものです。離れた席の人には会話内容がわかりづらくなっています。

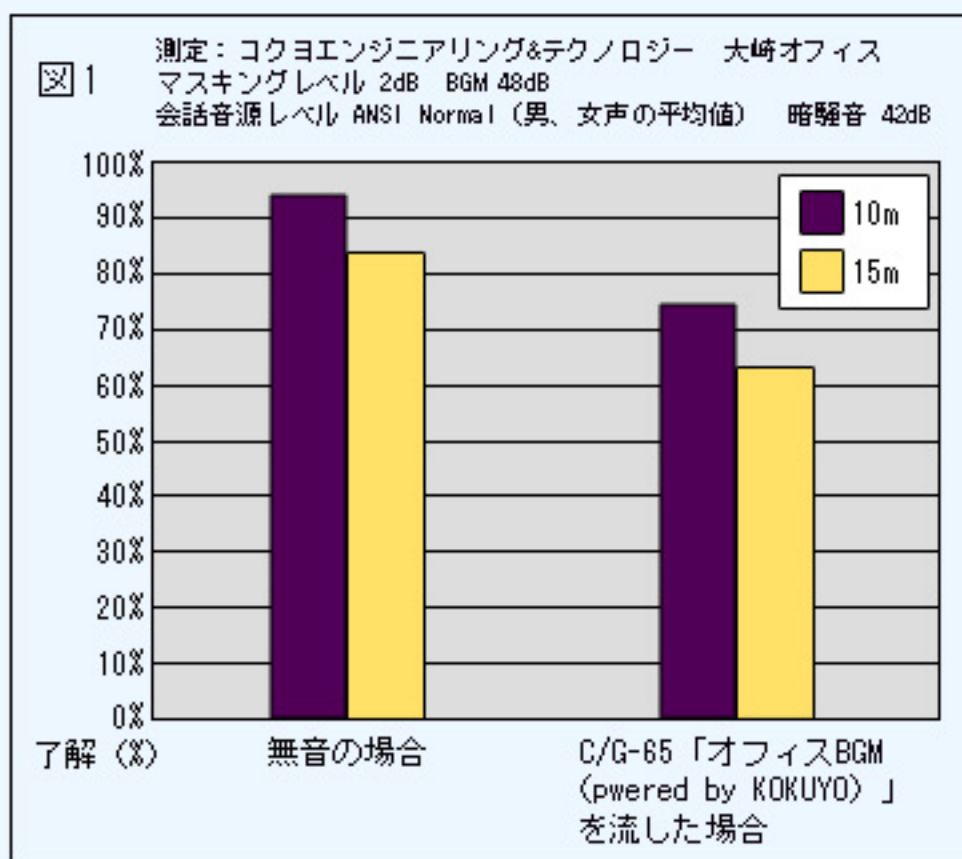
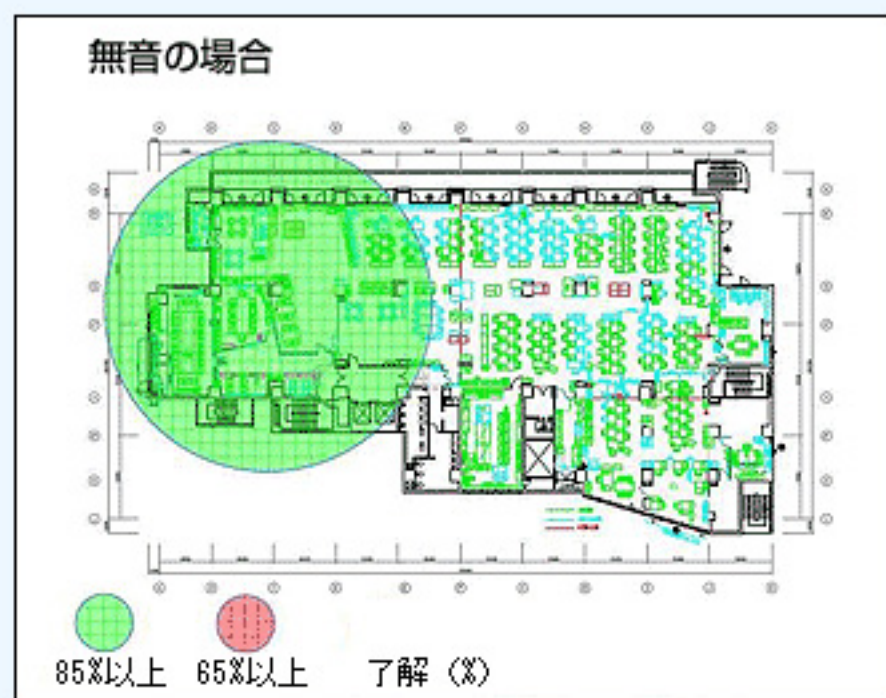
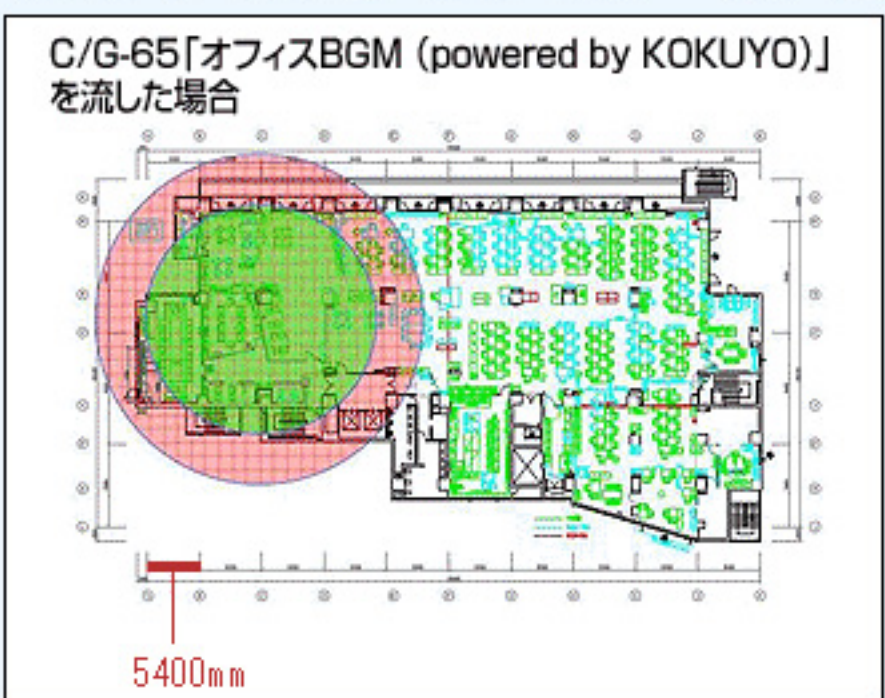


図2



測定：コクヨエンジニアリング&テクノロジー 大崎オフィス  
 マスクングレベル 52dB BGM 48dB  
 会話音源レベル ANSI Normal (男、女声の平均値) 暗騒音 42dB



壁やドアなど、音を遮るものが少ないオープンオフィスでは会話音が直接届いてしまい、近隣のワーカーの集中を阻害します。BGMでマスクングすることにより、そうした悪影響を軽減することが可能となります。また、更にマスクング効果を求める際は、コクヨエンジニアリング&テクノロジー製のサウンドマスクングシステムと一緒にお使いいただくことをおすすめいたします。

BGMの効果で周囲の音を気にならなくさせ、集中しやすい環境を作り出すことで、職務効率アップやストレス緩和などの二次的効果が期待できると考えられます。

(※)了解度とは、男性の声や女性の声でことばを標準音量で流してどの位理解出来るか試験するものです。

…第3回は「マスクング効果」をテーマにご紹介しました。今後もオフィスの音環境に関する記事を毎月アップします。次回は7月1日更新予定です。(タイトルや更新時期は変更される場合もございますので、予めご了承ください)